

## 別記様式第5号(6の2関係) [1枚目]

## 佐久市佐久つと支援金事業 自己評価報告書

評価日 28年 3月 31日

団体名	佐久スカーフorestクラブ		
事業名	H27年度 親子で遊ぼう、学ぼう 自然体験・学び舎 智慧の舎		
対象経費	828,895 円	支援金額	414,000 円

事業の目的・内容	目的
	<p>①自然を通じて、仲間との協調性を育む。</p> <p>②親子で一緒に参加することによって、家族の絆を深める。</p> <p>③親から子供へ、またその一世代上の先輩から智慧(=生きるために必要なもの)を継承する。</p> <p>④通年教育(農業・畜産)を通じ、食の大切さを考える。</p>
内容	
<p>①年4回の自然体験学習(開催日…6/14, 7/26, 9/27, 10/25)</p> <p>②健康講演会(開催日…2/2)</p>	

事業の活動実績	智慧の舎
	<p>1回 6/14 土について学ぼう、璞らの秘密基地 参加18名+4</p> <p>2回 7/26 水 " お片付け講座 " 22名+6</p> <p>3回 9/27 食 " クラフト体験 " 13名+3</p> <p>4回 10/25 森 " ヒサツ作り体験 " 16名+6</p> <p>5回 2/2 健康講演会 " 29名+8</p>
内容については、ほぼ予定通りできました。子供たちだけでなく、親やボランティアスタッフの方々も笑顔で樂しむことができました。	



## 別記様式第5号(6の2関係) [2枚目]

事業の成果・効果	<p>・自然体験を通じ、自然の大切さと、親子で遊ぶ樂いを学んでもらえたといでございました。裸足で土を踏みぬけたり、ドングリやマツボウリなどのを作ったり、今子供たちの遊びには違った遊びと体験し、笑顔で野山を歩くようになりました。又、集積して落ち葉の中に飛び込むなど、自然ならではのふれあいができたと思います。</p> <p>ただ、昨年度よりも参加者が減ってしまい、募集方法には課題も残ります。スタッフさんは今年は増えたので、理解者の輪を広げられるようにアピールしたいと思います。</p>

自己評価	<p>1 できた 2 概ねできた 3 あまりできなかった 4 ほとんどできなかった</p> <p>事業は申請どおり実施できた</p> <p>主な理由(3、4と答えた場合のみ)</p>
	<p>1 できた 2 概ねできた 3 あまりできなかった 4 ほとんどできなかった</p> <p>事業の実施によって、期待した効果をあげることができた</p> <p>主な理由(3、4と答えた場合のみ) 参加者が昨年より減っていま、「こ」→毎年、小学1~4年生の新規</p>
	<p>1 ほとんど同じ 2 少少の変更があった 3 大幅に変更している</p> <p>実施計画書と実績報告書の活動費の内訳について</p> <p>主な理由(2、3と答えた場合のみ) 豚の飼育途中で、土間での飼育では泥だらけになってしまい衛生状態が悪く、コンクリート打設を行なう。</p>
	<p>その他、評価すべき点等</p> <p>準備段階から父兄のみなさん、協力してくれて下草刈り等して頂けました; 豚の飼育担当看守がしっかりで頼もしくなると思います。</p>

※ 自己評価の欄は、番号に○を付けてください。評価は、客観的自己診断です。

今後の事業展開	<p>昨年、今年と農業・畜産業に携わることができました。今までは自然体験を中心にしてきて、これからも、自然体験を通じて自然の現象や大切さを学んでいきたいと思います。今年から、自然と健康について学んだり、自然小物を知ってもらい、自然災害などに対する対応していくことも学んでいきたいと思います。</p>
---------	---